

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	深谷市			
提案事業名	大河ドラマ放映を契機とした渋沢栄一記念館魅力向上プロジェクト			
事業期間	令和2 年度	～	令和2 年度	
事業の必要性、目的	<p>本事業は、渋沢栄一翁顕彰のさらなる推進を図るとともに、観光客の増加及び地域の活性化を図るため、渋沢栄一記念館の機能強化を行うものであり、館内の多目的室に大型モニター及び来場者用観覧席を設置し、新たにシアターのように映像を楽しめる空間を整備する。</p> <p>また、多目的室全体を来場者の回遊空間とし、各種イベントの開催スペースとして活用を図るため、空調機器の新設及び照明機器のLED化などの整備を行う。</p> <p>併せて、社会科見学やバスツアーなどの大型バスを利用した団体客が急増しており、今後も集客増が見込まれるため、受入体制を強化するための駐車場を整備する。</p>			
成果指標	(成果を検証する指標)			
	渋沢栄一記念館来場者数			
	(成果検証の具体的な方法)			
	渋沢栄一記念館の来場者数を計測する。			
	(上記の指標を設定した理由)			
	来場者の推移がわかる指標であるため。			
(成果の目標値)				
	現状値 (2019年3月現在)	16,036人	目標値 (2021年3月時点)	117,661人
(施設建設等の場合)				
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
	住民への公表方法及び特記事項	行政評価の結果として、市ホームページにて公表する予定。		

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 渋沢栄一翁顕彰事業	ハード 本事業を実施することにより、渋沢栄一記念館の魅力を向上させ、さらなる集客増を図ることができるため、指標に掲げている「渋沢栄一記念館来場者数」の目標値の達成に寄与することができる。	125,593
②		
③		
④		
合計		125,593

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	<p>渋沢栄一記念館の多目的室に大型モニター及び来場者用観覧席を設置することにより、エントランスホールに滞留していた来場者を多目的室に誘導することが出来、来場者の受け入れ困難な状況が解消され、より多くの来場者を受け入れることが可能となる。</p> <p>また、空調機器の新設や照明機器のLED化により、来場者が快適に過ごせる環境を整備するとともに、新たに整備した環境において、各種イベントの開催やパネル展示を行うことにより、賑わいの創出や地域活性化を図る。</p> <p>これらの取組により、渋沢栄一記念館の魅力を向上させ、さらなる集客を図ることにより、指標に掲げている「渋沢栄一記念館来場者数」の目標値の達成に寄与することができる。</p>
成果指標の達成見込み	成果指標は本事業に直結しているため、取組を実施することにより、指標の達成が可能なものとする。